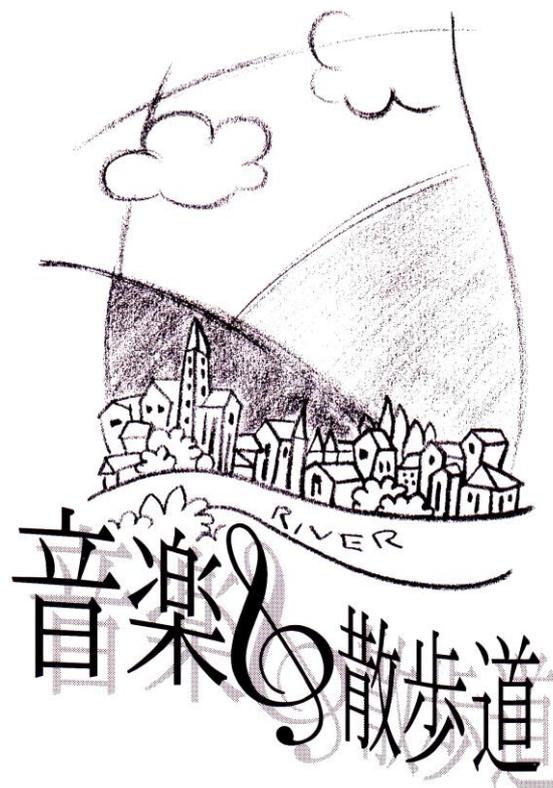


風の音楽

3本のリコーダーとヴィオラ・ダ・ガンバ、オルガンによる
バロック音楽の調べ

2005年11月11日(金) 7:00pm

秋篠音楽堂



[第36回奈良県芸術祭参加]

プログラム

Giovanni Battista Fontana(?~1631?) Sonata No.16	G.B.フォンタナ ソナタ 第16番	3Rec, Vg, Org
Giovanni Battista Riccio(fl.1609~1621) Sonata a 4 Canzon La Rosignola	G.B.リッチョ 4声のソナタ イ調 カンツオン〈ラ・ロシニョール〉	3Rec, Vg, Org 2Rec, Vg, Org
Giovanni Paolo Cima(c.1570~c.1626) Sonate in d	G.P.チーマ ソナタ ニ調	Rec, Vg, Org
Girolamo Frescobaldi(1583~1623) Aria detta la Frescobalda	G.フレスコバルディ アリア〈ラ・フレスコバルダ〉	Org
Giovanni Battista Buonamente(1595~1642) Canzon Seconda	G.B.ブオナメンテ カンツォーナ・セコンダ ト調	Rec, Vg, Org
Giovanni Martino Cesare(c.1590~1667) Ecco in a	G.M.チェーザレ エコー イ調	3Rec, Vg, Org
Anonymus(c.1620) Sonate in G	作者不詳(1620年頃) ソナタ ト調	3Rec, Vg, Org



風の音楽

今夜は、風で音を創るリコーダーとオルガン、そして弦楽器のビオラ・ダ・ガンバとの様々な組み合わせで、バロック音楽を聴いていただきます。

どの作品も小品ながら個性あふれる音楽ばかりで、力強く躍動的、勢いよく時には優美に流れ、情緒豊かでありながら華美ではなく、素朴で自然を感じます。その中に描写されている、歌、合唱、鳥のさえずり、こだま、光の明暗、水の流れや木々のざわめき、そして私達が作品から感じえて想像できるものを、風の音で創りだしたいと思います。

高田 富美

Joseph Bodin de Boismortier(1682～1765)	J.B.ボワモルティエ	
Sonate en Trio I in D op.7-1	トリオ 第1番 二長調	3Rec
<i>Gravement</i>	グラヴマン	
<i>Allemande</i>	アルマンド	
<i>Lentement</i>	ラントマン	
<i>Gavotte en Rondeau</i>	ガボット・アン・ロンドー	
<i>Gayment</i>	ゲイマン	
Johann Mattheson(1681～1764)	J.マッテゾン	
Sonate in g op.1-3	ソナタ 第3番 ト短調	3Rec
<i>Prelude</i>	プレリュード	
<i>Allegro</i>	アレグロ	
<i>Chaconne</i>	シャコンヌ	
Georg Philipp Telemann(1681～1767)	G.P.テレマン	
Sonate en duo (Canon) VI in d	カノン・ソナタ 第6番 二短調	2Rec
<i>Vivace</i>	ヴィヴァーチェ	
<i>Soave</i>	ソアーヴェ	
<i>Allegro assai</i>	アレグロ・アッサイ	
Giuseppe Sammartini(1695～1750)	G.サンマルティーニ	
Sonata VI in d	ソナタ 第6番 二短調	2Rec, Vg, Org
<i>Adagio</i>	アダージョ	
<i>Allegro</i>	アレグロ	
<i>Largo</i>	ラルゴ	
<i>Allegro</i>	アレグロ	
Henry Purcell(1659～1695)	H.パーセル	
Chaconne in F	シャコンヌ ヘ長調	3Rec, Vg, Org

[Rec:リコーダー、 Vg:ヴィオラ・ダ・ガンバ、 Org:オルガン]



出演者

中村 洋彦／リコーダー

エリザベト音楽大学宗教音楽学科卒。第4回全日本リコーダーコンクールにおいて最優秀賞を受賞。1981年、82年、84年に渡欧、研鑽を積む。1987年第1回リコーダーリサイタルの成果に対して大阪文化祭奨励賞を受賞。リコーダーを花岡和生、フラウト・トラヴェルソを有田正広の各氏に師事。1993年より『笛の楽園』と題してリサイタルを開催。現在、相愛大学非常勤講師、ダンスリー・ルネサンス合奏団所属。

弥永 寿子／リコーダー

相愛女子大学(現 相愛大学)音楽学部器楽学科卒業。リコーダーを若林正史、北山隆、花岡和夫各氏に師事。第3回全日本リコーダーコンクール優秀賞受賞。ダンスリー・ルネサンス合奏団のレコーディングに参加。現在 大阪音楽大学、大阪教育大学非常勤講師、イルコレジオバロック メンバー

白木 絵美／リコーダー

9歳より豊中少年合奏団(リコーダーオーケストラ)においてリコーダーを始める。相愛大学音楽学部器楽学科古楽器専攻(リコーダー)卒業。同大学の卒業演奏会、新人演奏会等の演奏会に出演。大阪府アーティストと子供の文化体験交流助成事業において「むかしむかしの音楽会」を主宰。リコーダーを小林達夫、若林正史、藤田隆、花岡和生、室内楽・通奏低音を坂本利文、青木好美の各氏に師事。現在、関西を中心に演奏活動を行っている。

坂本 利文／ヴィオラ・ダ・ガンバ

東京尚美音楽院卒。その後ダンスリー・ルネサンス合奏団に入団。日本各地、及びフランスで演奏活動を行う。またベルギーのブリュッセル王立音楽院に留学し、ガンバをW・クイケン氏に師事。1986年から3年間、スウェーデンの国立古楽合奏団「ユースタッツ・ピーパレ」に所属し、北欧を中心に演奏活動を行う。1990年に「オルティス・コンソート」を創設、16回の定期演奏会を含む活動を展開中。1993年からはファミリーを中心メンバーとした「SAKAMOTO 古楽コンソート」を結成し様々な復元古楽器によるコンサートを行っている。現在 大阪音楽大学、及び相愛大学音楽学部非常勤講師。オルティスコンソート主宰。ダンスリー・ルネサンス合奏団メンバー。

高田 富美／オルガン

相愛女子大学音楽学部オルガン専攻卒業。その後、ドイツ・ヴェストファーレン州立教会音楽学校に留学。1993年以来、オルガンとその他の楽器・声楽による演奏会を「音楽の散歩道」シリーズで企画している。また、独奏、室内楽・合唱などとの共演等、演奏活動を続けている。奈良YMCA音楽院講師。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。



「音楽の散歩道」は、
純粹に自分達の音楽を高め極めていきたいと望んでいる演奏者が、
集まってくるところです。自然でシンプルなコンサートを企画し、
そこでより良き音楽を創り出していきたいと思っています。
私達の演奏を聴きにきて下さる方々、演奏会を影の力で支えてくれる人達、
そして演奏者も含めて、その場にいる人達が豊かな気持ちになれることを願いながら、
ゆっくり歩んでいます。

ホームページ <http://www.kcn.ne.jp/~sanpo/>

E-mail: sanpo@kcn.ne.jp